

How to Write an Annotated Bibliography

Annotated Bibliography の書き方

(1) Annotated Bibliography って何？

一言で言うと、「自分が読んだ文献のまとめ」です。研究ではたくさんの文献を読むことが求められます。それらを全て記憶することは不可能です。その際、Annotated Bibliography(以下 AB)は、文献を整理し上手に利用していくのに非常に役立ちます。更に、文献から得た知見の出所を明らかにできるので、剽窃回避にもなります。

(2) Annotated Bibliography に含むべき内容

主な内容は次の4点です。

- ① 文献情報(筆者名、発行年、タイトルなど。APA などの Reference 様式を参照。)
- ② Summary(トピック、筆者の主張、主張の根拠、理系であれば実験の主な内容。言い換えなどを使って簡潔にまとめる。)
- ③ Assessment(内容の論理性、明瞭性、信頼性、客観性などの関する評価や、文献の有用性、応用可能性などへの言及。)
- ④ Reflection(自分自身の研究との関連性に関するコメント。自分の研究にとって有用か自分の議論に影響を与えたかなどへの言及。)

* 通常、①②は必須事項ですが、③④は省略することもあります。

(3) 長さや形式は？

長さは目的や課題の内容によって異なります。授業課題の場合は教員の指示に従ってください。形式に関しても同様です。(なお、APA や MLA などで決められた形式もあるので、下のリンクを参照してください。)

(4) サンプルはありますか。

以下のリンクからサンプルの AB を見ることができます。是非参考にしてください。

1. Concordia University's Library "How to prepare an annotated bibliography"

URL: <http://library.concordia.ca/help/howto/annotatedbibliog.php>

2. Simon Fraser University's Library "How to Write an Annotated Bibliography"

URL: <https://www.lib.sfu.ca/help/cite-write/citation-style-guides/annotated-bibliography>